

# 大阪府における高齢者を取り巻く状況等

## 人口構造及び高齢化の推移

- 2000年以降の大阪府の高齢化率（総人口に占める65歳以上の割合）は、上昇が続いており、全国に比べるとやや低いものの、増加率は全国より高い状況。
- 特に、85歳以上の増加率が高く、2040年に向けても引き続き増加が見込まれる。
- 生産年齢人口（15～64歳）の割合は大幅な減少が続いており、2000年には総人口の約7割であったのに対し、2040年には約55%と、総人口の半数をやや上回る程度となることが見込まれる。

		2000年	2005年	2010年	2015年	2020年	2040年 (推計)	対比	
								2000年 →2020年	2020年 →2040年
全国	総人口（千人）	126,926	127,768	128,057	127,095	126,146	112,837	0.99	0.89
	15～64歳の割合	68.1%	66.1%	63.8%	60.7%	59.5%	55.1%	0.87	0.93
	65歳以上の割合	17.4%	20.1%	23.0%	26.6%	28.6%	34.8%	1.64	1.22
	75歳以上の割合	7.1%	9.1%	11.1%	12.8%	14.7%	19.7%	2.07	1.34
	85歳以上の割合	1.8%	2.3%	3.0%	3.9%	4.9%	8.9%	2.72	1.82
大阪府	総人口（千人）	8,805	8,817	8,865	8,839	8,838	7,649	1.00	0.87
	15～64歳の割合	70.8%	67.5%	64.4%	61.3%	60.7%	54.8%	0.86	0.90
	65歳以上の割合	15.0%	18.7%	22.4%	26.1%	27.6%	34.7%	1.84	1.26
	75歳以上の割合	5.6%	7.4%	9.5%	11.8%	14.6%	18.7%	2.61	1.28
	85歳以上の割合	1.4%	1.8%	2.3%	3.1%	4.2%	8.6%	3.00	2.05

出典：国勢調査（2000年～2020年。2000年～2015年の割合は総数に年齢不詳人口を含めず計算、2020年は国勢調査参考表：不詳補完結果に基づく）  
 国立社会保障・人口問題研究所（2040年推計）

## 世帯の推移

- 2000年以降の大阪府の総世帯に占める高齢者世帯（世帯主年齢65歳以上の世帯）、75歳以上世帯の割合は増加が続いている。
- 大阪府では独居高齢者世帯率の高い都市型高齢化が進んでおり、その割合は今後も増加することが見込まれる。

		2000年	2005年	2010年	2015年	2020年	2040年 (推計)	対比	
								2000年 →2020年	2020年 →2040年
全国	世帯数（万世帯）	4,678	4,906	5,184	5,333	5,570	5,076	1.19	0.91
	高齢者世帯割合 (65歳以上)	23.8%	27.6%	31.3%	36.1%	38.1%	44.2%	1.60	1.16
	75歳以上世帯割合	8.4%	11.3%	14.1%	16.7%	19.3%	24.0%	2.30	1.24
	高齢者世帯のうち 単独世帯の割合	27.2%	28.5%	30.0%	31.5%	33.1%	40.0%	1.22	1.21
大阪府	世帯数	345	359	382	392	413	374	1.20	0.91
	高齢者世帯割合 (65歳以上)	21.6%	26.8%	31.4%	36.3%	37.0%	43.6%	1.71	1.18
	75歳以上世帯割合	7.2%	10.0%	12.9%	16.4%	19.5%	22.6%	2.71	1.16
	高齢者世帯のうち 単独世帯の割合	34.2%	35.4%	36.7%	37.6%	39.3%	45.3%	1.15	1.15

出典：国勢調査（2000年～2020年。割合は総数に年齢不詳を含めず計算）  
 国立社会保障・人口問題研究所（全国2040年推計）、大阪府人口ビジョン策定後の人口動向等の整理(令和元年8月)（大阪府2040年推計）

## 第1号被保険者数及び要介護・要支援認定者の推移

- 2000年以降、第1号被保険者数(65歳以上)、要介護(要支援)認定者数は大幅に増加。
- 2021年の認定者の状況を見ると、全ての要介護(要支援)度で大阪府は全国より高く、特に要支援1(全国の1.56倍)、要介護5(全国の1.31倍)、要支援2(全国の1.23倍)で差が大きい。

### ■第1号被保険者(65歳以上)の状況

		2000年4月末		2023年4月末	増加割合
第1号被保険者数	全国	2,165.5万人	⇒	3,586.4万人	1.66倍
	大阪府	128.8万人	⇒	236.5万人	1.84倍

出典：厚生労働省「介護保険事業状況報告(月報)」

### ■要介護(要支援)認定者の状況

		2000年4月末		2023年4月末	増加割合
認定者数	全国	218.2万人	⇒	696.1万人	3.19倍
	大阪府	12.1万人	⇒	55.7万人	4.60倍

出典：厚生労働省「介護保険事業状況報告(月報)」

### ■要介護(要支援)認定者の状況(2021年)

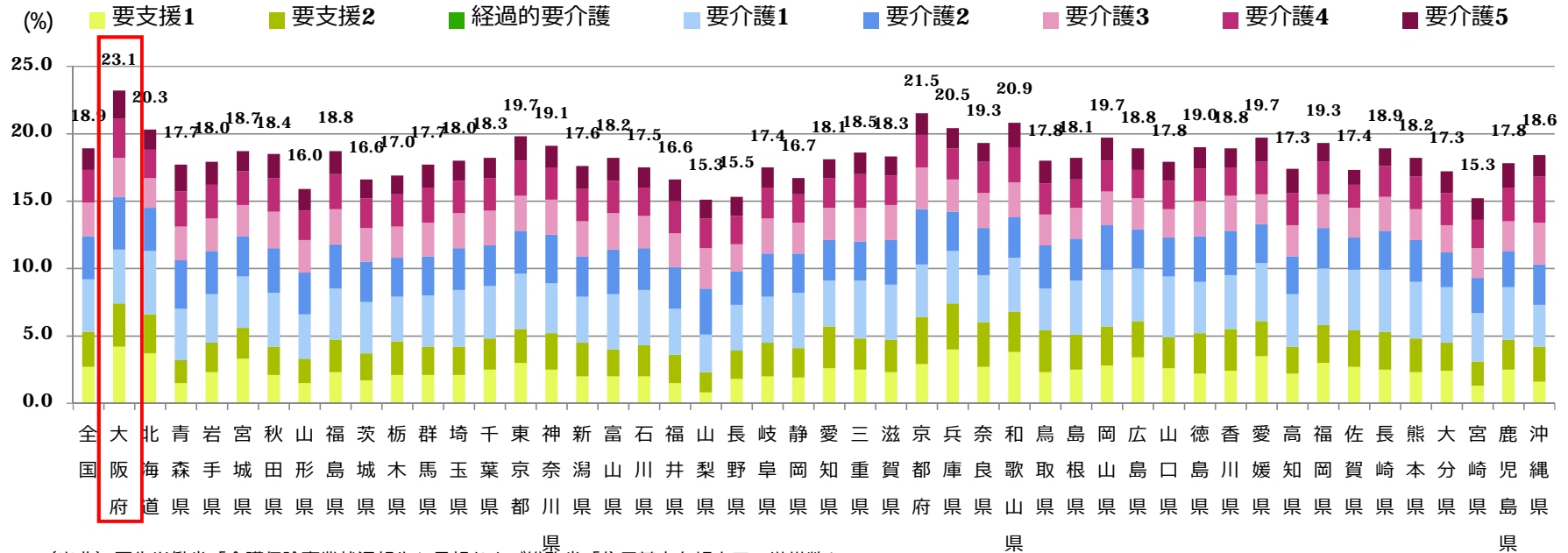
	認定者数	認定率	性・年齢 調整済み 認定率	要支援・要介護						
				要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
全国	6,765,995	18.9	18.9	2.7	2.6	3.9	3.2	2.5	2.4	1.6
大阪府	537,789	22.6	23.1	4.2	3.2	4.0	3.9	2.9	2.9	2.1

出典：厚生労働省「介護保険事業状況報告(月報)」 3

# 要介護認定及び給付費の状況

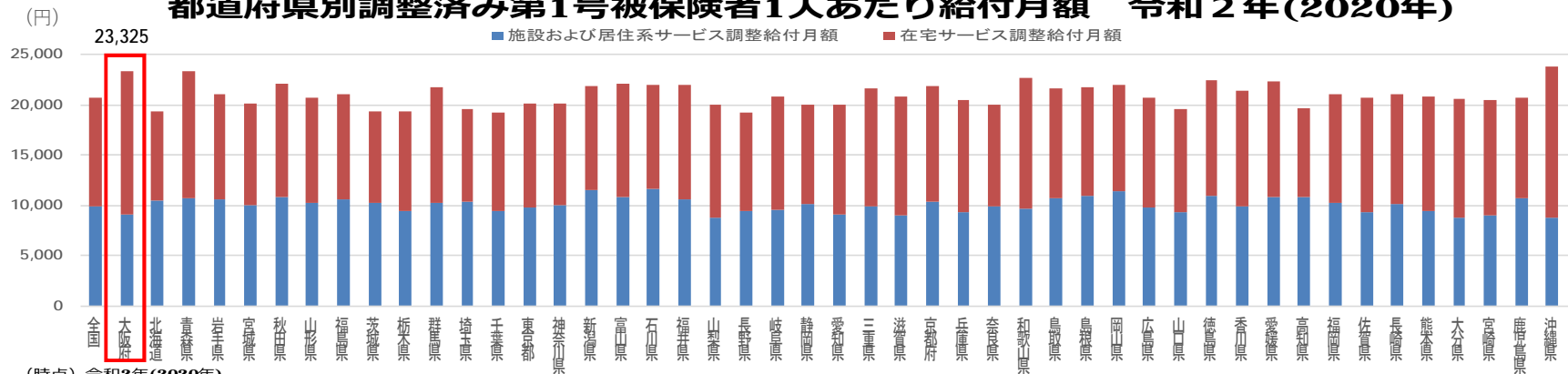
○要介護(要支援)認定率は全国一高く、第一号被保険者1人あたりの給付費も高い。

## 調整済み認定率（要介護度別）（令和3年(2021年)）



(出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」月報および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」

## 都道府県別調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額 令和2年(2020年)



(時点) 令和2年(2020年)

(出典) 「介護保険総合データベース」および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」

## 介護サービス利用の状況

○大阪府は全国に比べ居宅サービスの利用割合が高く、全サービス利用者の概ね4人に3人が利用。

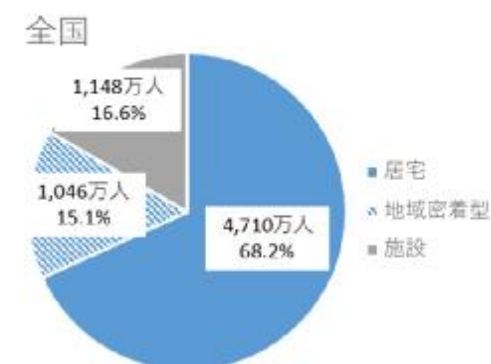
○総費用についても、全国に比べ居宅サービスの割合が高く、約6割となっている。

### ■介護サービス利用の状況（利用人数）

	居宅		地域密着型		施設	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
全国	47,104,512	68.2%	10,457,616	15.1%	11,476,117	16.6%
大阪府	3,868,349	74.6%	688,928	13.3%	625,876	12.1%

出典：厚生労働省「介護保険事業状況報告」（年報）（2020年）

### 利用人数グラフ

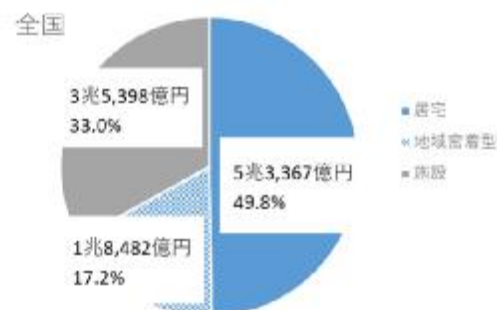
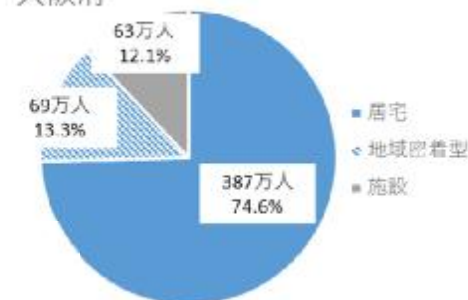


### ■介護サービス利用の状況（総費用）

	居宅		地域密着型		施設	
	総費用（千円）	割合	総費用（千円）	割合	総費用（千円）	割合
全国	5,336,657,619	49.8%	1,848,204,225	17.2%	3,539,844,842	33.0%
大阪府	485,603,925	61.3%	108,064,638	13.6%	199,049,365	25.1%

出典：厚生労働省「介護保険事業状況報告」（年報）（2020年）

### 大阪府



### 総費用グラフ

## 認知症高齢者の将来推計

・国研究事業による「数学モデルにより算出された2012年の性・年齢階級別認知症有病率」を用いて、大阪府内の認知症有病者の将来推計を行った場合、2015年には32.2万人であった有病者数が、2035年には、54.7万人となると予測され、20年間で約23万人増加することが見込まれる。

数学モデルにより算出された2012年の性・年齢階級別認知症有病率（％）

年齢階級	男性	女性
65－69歳	1.94% (1.44%-2.61%)	2.42% (1.81%-3.25%)
70－74歳	4.30% (3.31%-5.59%)	5.38% (4.18%-6.93%)
75－79歳	9.55% (7.53%-12.12%)	11.95% (9.57%-14.91%)
80－84歳	21.21% (16.86%-26.68%)	26.52% (21.57%-32.61%)
85歳以上	47.09% (37.09%-59.77%)	58.88% (47.6%-72.69%)

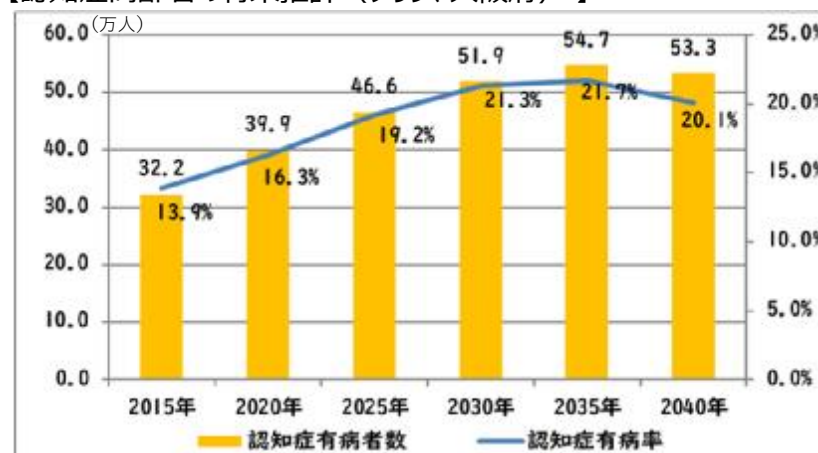
（参考）「日本における認知症の高齢者人口の将来推計に関する研究」（平成26年度厚生労働科学研究費補助金特別研究事業 九州大学 二宮教授）による速報値

【認知症高齢者の将来推計（表、大阪府）】

	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年
認知症 有病者数	32.2 万人	39.9 万人	46.6 万人	51.9 万人	54.7 万人	53.3 万人
認知症 有病率	13.9%	16.3%	19.2%	21.3%	21.7%	20.1%

※ 上記速報値に国立社会保障人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成30年3月推計）」による大阪府の男女別・年齢階級別人口の将来推計をかけて算出

【認知症高齢者の将来推計（グラフ、大阪府）】



# 令和4年度大阪府高齢者の生活実態と介護サービス等に関する意識調査結果より

## 日常生活で抱えている不安や悩み

- 自身や家族の健康状態に不安を抱えている方が多い。
- 「住んでいる地域での暮らしの安心」との相関では、「話し相手がないこと」や「通知やお知らせ、情報がわからないこと」に悩みを抱えている方は、地域で安心して暮らすことができないと回答した割合が高い。

【日常生活での不安や悩み×住んでいる地域での暮らしの安心】

		サンプル数	割合	でら安 きす心 るこし とて が暮	るこしいど とてうち が暮とら でら安か きす心と	なこしいど いとてうち が暮とら でら安か きす心と	きす心ま なこしっ いとてた が暮く でら安	不明
全体		4,160		14.2	53.1	17.4	6.0	9.3
日常生活での不安や悩み	自分の健康状態や生活習慣病などの病気のこと	1,599	38.4%	9.8	55.1	21.5	6.8	6.9
	身近な家族の健康状態や病気のこと	1,065	25.6%	9.9	56.5	21.4	6.1	6.1
	新型コロナウイルス等感染症に感染すること	977	23.5%	12.8	56.8	18.4	6.3	5.6
	特にない	963	23.1%	22.3	54.3	10.0	4.6	8.8
	自分の介護のこと	801	19.3%	9.0	51.3	24.5	7.7	7.5
	生活費や財産のこと	609	14.6%	6.7	49.8	25.5	10.5	7.6
	身近な家族の介護のこと	397	9.5%	10.1	55.2	20.2	6.8	7.8
	人間関係のこと	372	8.9%	7.0	51.3	24.7	11.0	5.9
	不明	300	7.2%	19.3	31.7	10.3	4.3	34.3
	家事のこと	288	6.9%	13.2	43.4	24.0	11.5	8.0
	話し相手がないこと	233	5.6%	3.4	40.8	30.5	16.7	8.6
	新型コロナウイルス等感染症による暮らしへの影響のこと	175	4.2%	13.1	48.0	24.0	8.6	6.3
	通知やお知らせ、情報がわからないこと	149	3.6%	4.0	44.3	31.5	13.4	6.7
	その他	80	1.9%	15.0	46.3	20.0	12.5	6.3



# 令和4年度大阪府高齢者の生活実態と介護サービス等に関する意識調査結果より

## 困ったことや不安を相談できる相手

- 家族・親類が8割を超え、次いで知人・友人、かかりつけの医師(歯科を含む)が多い。特にいないは5.4%。
- 「日々の充実感」との相関では、「知人・友人」や「隣近所の人、自治会、町内会の人」を選んだ方は、「日々の充実感がある」と回答している割合が高い。「特にいない」と回答した方は、「日々の充実感がない」と回答した割合が高い。

【困ったことや不安なことを相談できる相手 × 日々の充実感】

		サ ン プ ル 数	割 合	が あ い る へ ん 充 実 感	と ど 充 ち 実 感 が あ い る う	と ど 充 ち 実 感 が あ い ない う	が ま な い た く 充 実 感	不 明
全体		4,160		17.0	56.0	16.9	3.4	6.7
困ったことや不安なこ とを相談できる相手	家族・親類	3,447	82.9%	18.2	58.1	16.2	2.8	4.6
	知人・友人	1,499	36.0%	21.8	61.6	12.1	1.0	3.5
	かかりつけの医師(歯科を含む)	1,328	31.9%	20.0	60.2	14.2	1.8	3.7
	隣近所の人、自治会、町内会の人	540	13.0%	21.9	59.8	11.7	1.7	5.0
	ケアマネジャー	400	9.6%	13.3	53.0	22.5	5.3	6.0
	特にいない	226	5.4%	10.2	44.7	24.8	12.8	7.5
	不明	214	5.1%	13.1	36.4	11.2	2.8	36.4
	介護サービス事業所や施設の職員など	209	5.0%	15.8	45.5	29.2	4.3	5.3
	かかりつけの薬局	196	4.7%	20.4	56.1	14.8	3.1	5.6
	地域包括支援センターの職員	155	3.7%	23.9	52.9	14.2	2.6	6.5
	民生委員	115	2.8%	23.5	51.3	15.7	2.6	7.0
	市町村の職員	90	2.2%	27.8	46.7	14.4	5.6	5.6
	介護サービス相談員	76	1.8%	13.2	48.7	26.3	7.9	3.9
	市町村社会福祉協議会の職員	59	1.4%	20.3	55.9	18.6	0.0	5.1
	生活支援コーディネーター	45	1.1%	20.0	46.7	24.4	4.4	4.4
	コミュニティソーシャルワーカー	25	0.6%	20.0	56.0	16.0	4.0	4.0
	その他	17	0.4%	17.6	52.9	23.5	0.0	5.9
	隣保館や老人福祉センターなどの相談員	10	0.2%	20.0	50.0	20.0	10.0	0.0

# 令和4年度大阪府高齢者の生活実態と介護サービス等に関する意識調査結果より

## 困ったことや不安を相談できる相手

- 「住んでいる地域での暮らしの安心」との相関では、「コミュニティソーシャルワーカー(CSW)」「隣近所、自治会、町内会の人」「民生委員」を選んだ方は、「地域で安心して暮らすことができる」と回答した割合が高い。「特にいない」と回答した方は、「安心して暮らすことができない」と回答した割合が高い。

【困ったことや不安なことを相談できる相手 × 住んでいる地域での暮らしの安心】

		サ ン プ ル 数	割 合	でら安 きす心 るこし とて が暮	るこしいど とてうち が暮とら でら安か きす心と	なこしいど いとてうち が暮とら でら安か きす心と	きす心ま なこしっ いとてた が暮く でら安	不 明
全体		4,160		14.2	53.1	17.4	6.0	9.3
困ったことや不安なこ とを相談できる相手	家族・親類	3,447	82.9%	15.5	56.9	17.6	5.3	4.8
	知人・友人	1,499	36.0%	15.3	61.6	17.1	3.1	2.9
	かかりつけの医師(歯科を含む)	1,328	31.9%	16.7	60.5	15.7	4.1	2.9
	隣近所の人、自治会、町内会の人	540	13.0%	21.3	62.4	12.4	1.3	2.6
	ケアマネジャー	400	9.6%	19.5	52.3	18.5	3.8	6.0
	特にいない	226	5.4%	7.5	41.6	23.5	20.8	6.6
	不明	214	5.1%	0.0	7.0	1.9	2.3	88.8
	介護サービス事業所や施設の職員など	209	5.0%	23.0	53.1	12.9	3.3	7.7
	かかりつけの薬局	196	4.7%	17.9	61.2	16.3	3.6	1.0
	地域包括支援センターの職員	155	3.7%	19.4	55.5	18.1	4.5	2.6
	民生委員	115	2.8%	23.5	59.1	14.8	0.9	1.7
	市町村の職員	90	2.2%	26.7	52.2	17.8	2.2	1.1
	介護サービス相談員	76	1.8%	23.7	52.6	17.1	1.3	5.3
	市町村社会福祉協議会の職員	59	1.4%	22.0	55.9	15.3	1.7	5.1
	生活支援コーディネーター	45	1.1%	11.1	60.0	24.4	0.0	4.4
	コミュニティソーシャルワーカー	25	0.6%	20.0	64.0	12.0	0.0	4.0
	その他	17	0.4%	11.8	58.8	23.5	5.9	0.0
隣保館や老人福祉センターなどの相談員	10	0.2%	20.0	60.0	10.0	10.0	0.0	

# 令和4年度大阪府高齢者の生活実態と介護サービス等に関する意識調査結果より

## 健康体操や趣味の集い等への参加

- 現在参加している14.7%、現在参加していないが参加したい14.6%、実施されていたことを知らなかった8.7%  
(参考：R1調査結果…現在参加している19.5%、現在参加していないが参加したい13.6%、実施されていたことを知らなかった7.7%)
- 参加している(参加したい)活動  
…体操・運動等の活動57.8%、趣味の集い38.0%、ボランティア活動・地域活動22.5%、食事会13.9%
- 日々の充実感との相関では、健康体操や趣味の集い等に参加している方は、参加していない方に比べて、「日々の充実感がある」と回答した割合が高い。

【健康体操や趣味の集い等の参加状況 × 日々の充実感】

		サ ン プ ル 数	実 た 感 が あ る 充 満	感 い ど が あ る 充 満	感 い ど が あ る 充 満	実 ま 感 が あ る 充 満	不 明
全体		4,160	17.0	56.0	16.9	3.4	6.7
健康体操や趣味の集い 等の参加状況	現在、参加している	610	25.2	61.6	8.2	0.7	4.3
	参加したい(現在、参加していない)	609	16.3	59.9	17.4	2.1	4.3
	参加したいと思わない	1,800	16.7	54.9	19.5	4.2	4.6
	途中でやめた	195	12.3	63.6	15.9	1.0	7.2
	実施されていたことを知らなかった	361	11.6	54.3	21.9	5.8	6.4
	不明	585	15.0	47.9	14.7	4.1	18.3

## 令和4年度大阪府高齢者の生活実態と介護サービス等に関する意識調査結果より

### 生きがいを感じていること

- 「友人・知人との交流」や「孫や子ども、若者などとの交流」など、人との交流に生きがいを感じている方が多い。特にないは19.9%。
- 日々の充実感との相関では、「ボランティア活動・地域活動」や「仕事」に生きがいとじている方は、日々の充実感があると回答した割合が高い。

#### 【生きがいを感じていること × 日々の充実感】

		サ ン プ ル 数	割 合	感 た が い あ へ る ん 充 実	あ う ど る と ち 充 ら 実 か 感 と が い	な う ど い と ち 充 ら 実 か 感 と が い	感 ま が つ な た い く 充 実	不 明
全体		4,160		17.0	56.0	16.9	3.4	6.7
生きがいを感じている こと	友人・知人との交流	1,595	38.3%	23.3	64.5	10.1	1.0	1.1
	孫や子ども、若者などとの交流	1,402	33.7%	22.4	62.7	12.4	1.2	1.3
	趣味の活動	1,289	31.0%	26.2	61.9	9.9	0.5	1.5
	特にない	827	19.9%	5.9	39.8	38.6	11.6	4.1
	スポーツ活動、健康づくり	807	19.4%	23.7	66.4	7.7	0.7	1.5
	仕事	625	15.0%	33.1	60.5	5.1	0.6	0.6
	学習や教養を高めるための活動	367	8.8%	27.8	62.9	7.6	0.3	1.4
	不明	284	6.8%	4.2	17.3	6.7	2.1	69.7
	ボランティア活動・地域活動	283	6.8%	33.2	60.4	4.9	0.4	1.1
	SNSを活用した交流	177	4.3%	27.1	63.8	5.6	1.1	2.3
	その他	141	3.4%	18.4	59.6	15.6	4.3	2.1

# 令和4年度大阪府高齢者の生活実態と介護サービス等に関する意識調査結果より

## 生きがいを感じていること

○「住んでいる地域での暮らしの安心」との相関では、「ボランティア活動・地域活動」を生きがいと感じている方は、「地域で安心して暮らすことができる」と回答した割合が高い。

【生きがいを感じていること × 住んでいる地域での暮らしの安心】

		サンプル数	割合	こ安心ができて暮らす	すどこ安心ができて暮らう	いすどこ安心ができて暮らう	でてまき暮ったくこ安心がし	不明
全体		4,160		14.2	53.1	17.4	6.0	9.3
生きがいを感じていること	友人・知人との交流	1,595	38.3%	15.5	59.7	15.5	3.0	6.1
	孫や子ども、若者などとの交流	1,402	33.7%	15.4	59.3	15.8	3.9	5.6
	趣味の活動	1,289	31.0%	15.4	58.9	15.7	4.0	6.0
	特にない	827	19.9%	10.6	47.3	21.8	11.1	9.2
	スポーツ活動、健康づくり	807	19.4%	15.2	58.6	16.5	4.3	5.3
	仕事	625	15.0%	15.4	57.6	14.7	4.5	7.8
	学習や教養を高めるための活動	367	8.8%	15.3	54.8	16.9	8.4	4.6
	不明	284	6.8%	13.4	26.8	12.7	7.4	39.8
	ボランティア活動・地域活動	283	6.8%	20.5	60.4	10.2	2.8	6.0
	SNSを活用した交流	177	4.3%	18.1	59.3	13.6	3.4	5.6
その他	141	3.4%	13.5	52.5	18.4	5.0	10.6	

○なお、ボランティア活動(災害時の支援や支援が必要な方へのサポート、地域での見守り、居場所づくりなど)について既に活動している(5.6%)方は多くないものの、約4人に1人が「今後活動してみたい(6.3%)」または「関心はあるがどうやってはじめていいかわからない(18.2%)」と回答している。

### 認知症に関する考え方

- 約3割の方が、認知症の人への接し方がわからないと回答
  - ・認知症になっても、その人の意思はできる限り尊重されるべきだ（44.5%）
  - ・認知症の人とは、今関わりがない（36.1%）
  - ・認知症の人に、どのように接したらよいかわからない（27.6%）
  - ・身近に認知症の人がいたら、お世話をしてあげたい（13.5%）
- 自分が認知症になった場合、自宅での生活の継続を希望する方がやや多い  
（自分が認知症になったら）
  - ・助けやサービスを受けながら、自宅での生活を続けたい（43.8%）
  - ・病院や施設に入所させてほしい（37.3%）
  - ・近所の人にはあまり知られたくない（17.0%）

### 認知症サポーターについて

- 7割以上の方が「知らない」と回答
  - ・知らない（73.7%）
  - ・名前は知っている（14.5%）
  - ・活動内容を知っている（4.8%）

➡・認知症になった場合も自宅での生活を続けたいと考える方が多い一方、認知症の人との接し方に不安を持つ方や、認知症サポーターを知らないと回答した方も多い。